

# KVK 分岐水栓・分岐孔付流し台用シングルレバー式混合栓 KM556(Z)UGTU・KM556(Z)UGTN 取扱説明書

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書と施工説明書は必ずご使用になるお客様の方で保管してください。
- この取扱説明書はKM556UGTU仕様のイラストで説明しています。

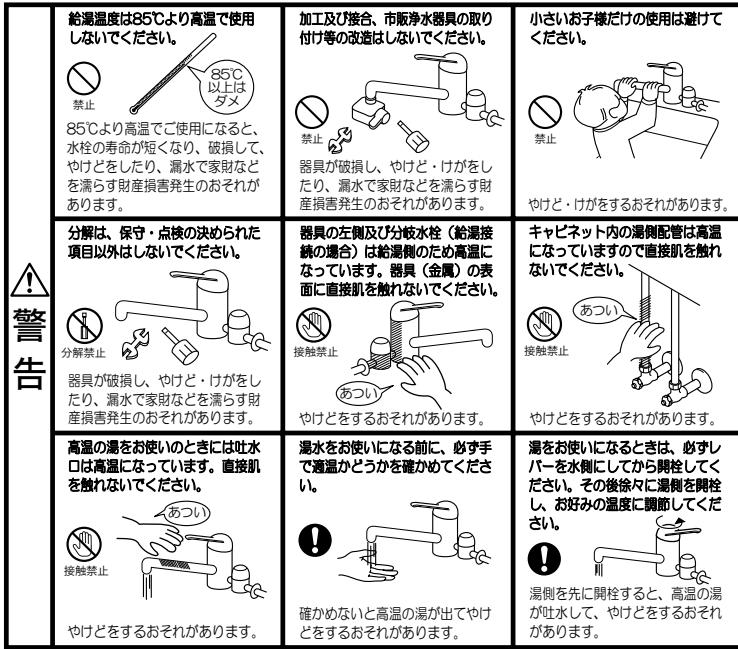
## 安全上のご注意

- ここに示した **△警告** は誤った取扱いをすると、死亡または重症に結び付く可能性があります。
- ここに示した **△注意** は誤った取扱いをすると、傷害または物的損害に結び付く可能性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お守りいただく事項の種類を次の図表示で区分し、説明しています。



やけど、漏水をした場合の処置

やけどをした場合は、すぐ、その直所に水を流しながら冷やしてください。そして専門の医師の診察を受けてください。漏出した場合は元栓、または止水栓を開めてください。ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。そして専門の業者に修理を依頼してください。



1ページ

## 警告



2ページ

## ご使用の前に / ご使用方法

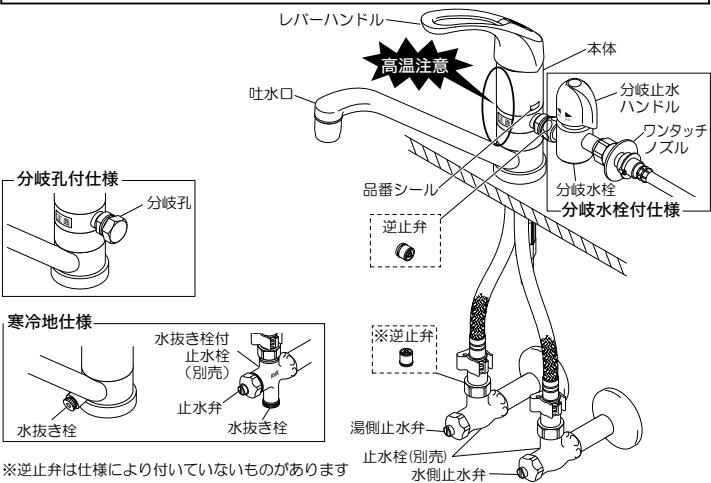
### △ 給湯機の使用上の注意

- 給湯機の給湯温度は、安全のため60℃湯をおすすめします。
- レバーハンドルは、できるだけ全開で使用してください。給湯機が着火しない場合があります。(瞬間型の場合)
- レバーハンドルを全開にすると吐水量が多すぎる場合は、止水弁であらかじめ流量調節を行ってください。(それでも給水圧力が高く、吐水量が多すぎる場合はレバーハンドルで調節を行ってください)
- 給水圧力が低い時や水温が高い時は、給湯機が着火しにくくなることがあります。
- その場合は給湯機の設定温度を少し下してお試しください。(瞬間型の場合)

### △ 分岐水栓の使用上の注意(分岐水栓付仕様の場合)

- 警告** 止水キャップ及びびん蓋は接続時以外ははずさないでください。接続時以外には必ず止水栓を付けてください。高溫の湯が出てやけをしたり、漏水が吹き出でて家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。
- 給水ホースが接続されていない場合は、分岐止水ハンドルは必ず閉めてください。また、ワンタッチノズルの先端(白い部分)を押さないでください。高溫の湯が出てやけをしたり、漏水で家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。
- 分岐水栓のワンタッチノズルには緊急止水機能が付いていますので、万一給水ホースがはずされた場合や給水ホースを付けない状態では、緊急止水機能が働いて通水されません。
- 分岐水栓は給水・給湯どちらでも使用できますが、浄水器、露水器などをご使用になる場合は、給水接続で使用してください。(分岐水栓を付ける際は、取付店またはKVK修理受付センターにご相談ください又は、食器洗い乾燥機の場合、給湯機の設定温度によっては給水接続しかできない場合がありますので、接続する機器の接続を十分確認してください。)
- 接続の場合は、接続する機器(食器洗い機等)の給水条件及び施工上の注意事項をよくご確認ください。
- 分岐水栓以降に接続された設備については保証の対象外となります。
- 給水ホースをはずす際は、必ず分岐止水ハンドルを開まっていることを確認してください。
- 通水中に給水ホースをはずさないでください。万一はずされた場合は、ワンタッチノズル内に圧力がたまり、再度取り付ける際、接続しにくい場合がありますので「ワンタッチノズルの圧逃し」を行ってください。

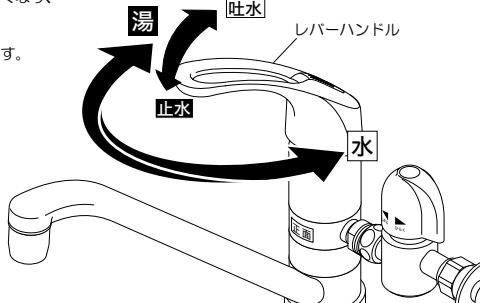
### 各部の名称



3ページ

### 温度、出し止め、量の調節方法

- レバーハンドルを右へ回すとぬるくなり、左へ回すと熱くなります。
- レバーハンドルを上げると吐水、下いっぱいまで下げるとき止水します。上へ上げるほど流量が増します。



### 【△警告】

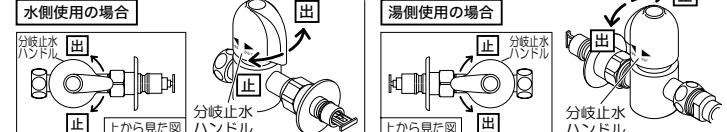
- 湯温をお使いになる前に、必ず手で湯温かどうかを確かめてください。
- 確かめないと、高溫の湯が出てやけをするおそれがあります。

### 【△注意】

- レバーハンドルは無理な力を加えずゆっくり操作してください。
- 急な操作や無理な力での操作はウォーターハンマー(水騒音)が発生するおそれがあります。

### 分岐水栓の吐止水方法(分岐水栓付仕様の場合)

分岐止水ハンドルは、それぞれ出・止方向いっぱいに回してください。



- △ 注意** 分岐止水ハンドルは無理な力を加えずゆっくり操作してください。急な操作や無理な力での操作はウォーターハンマー(水騒音)が発生するおそれがあります。

【お願い】ご使用後は、安全のため分岐止水ハンドルを必ず閉めてください。

### ワンタッチノズルの圧逃し方法(分岐水栓付仕様の場合)

万一通水中に給水ホースがはずされた場合は、ワンタッチノズル内に圧力がたまり、再度取り付ける際、接続しにくい場合があります。

- ① 分岐止水ハンドルをしっかりと閉めます。

### 【△警告】

- 分岐止水ハンドルは確実に閉めてください。開いた状態でワンタッチノズルをはずすと、高溫の湯が出てやけをしたり、漏水が吹き出でて家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。

- ② 給水ホースをはずします。

- ③ ワンタッチノズルをはずし、圧を逃します。

圧逃し後は、はずした逆の手順で組み立ててください。



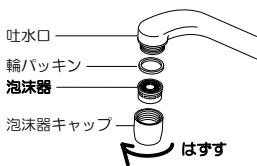
4ページ

# 日常のお手入れ・保守

## 泡沫器の清掃方法

吐水口の泡沫器にゴミ等がつまると、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、定期的に清掃してください。

① 吐水口の泡沫器キャップをはずす方向にひねって、泡沫器を取りはずします。



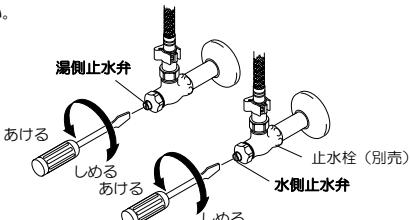
② 泡沫器をブラシで水洗いします。



清掃後は、はずした逆の手順で組み立ててください。

## 流量の調節方法（止水栓は本製品に同梱されていません。別売です）

流量の調節は右記の方法で行ってください。



図は一般地仕様です

## お手入れ方法

### 【軽い汚れの場合】

汚れは柔らかい布やスポンジで水洗いしてから、乾いた布で拭き取ります。



### 【使ってはいけないもの】

水栓には樹脂部品が多く使用されているため、シンナー・アセトン・ベンジン・カビトリート・酸性・アルカリ性系・塩素系洗剤等は使わないでください。金たわし・みがき粉等は外観にキズが入るおそれがありますので、使わないでください。

**【お願い】** メラミンフォームを使用する場合は、文字やマーク等印刷部分をこすらないようにしてください。

5ページ

## 水抜き方法<凍結が予想される場合>

【△ 注意】 凍結が予想される際は、下記の手順に従って水栓金具の水抜きを行ってください。  
怠りますと、凍結破損で漏水し、家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。

### 寒冷地仕様水栓の場合

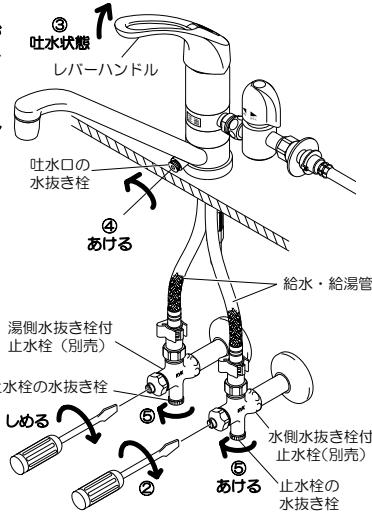
器具のみの水抜き (配管に水抜き栓がない場合)	配管からの水抜き (配管に水抜き栓がある場合)	操作
①	①	配管の水抜き栓を操作します。（給水元の水抜き栓の操作）
②	②	湯水の止水栓の止水弁(2ヶ所)を締めます。
③	③	レバーハンドルを真ん中の位置で吐水状態にします。
④	④	吐水口の水抜き栓を開けます。
⑤	⑤	湯水の止水栓の水抜き栓を開けて水を抜きます。

### 【△ 警告】

・湯側の止水栓の中には熱湯が溜まっている場合がありますので、操作の際はやけどをしないように注意してください。

・解水機をご使用の場合、水栓(給水・給湯管含む)には絶対に通電しないでください。

通電すると水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。



### 水抜き後 通水を再開する

【△お願い】 必ず水抜き栓がしまっていることを確認して、レバーハンドルを下げて(吐水状態)から通水してください。  
通水を再開しても水が出ない場合……レバーハンドルを上げて(吐水状態)、しばらくお待ちください。  
これは水栓内に残った水滴が凍りついで起こる現象です。  
異常ではありません。

### 一般地仕様水栓の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。

・水栓より少量の水を出しておきます。・配管部などに布を巻きます。

【△ 警告】 解水機をご使用の場合、水栓(給水・給湯管含む)には絶対に通電しないでください。  
通電すると水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。

6ページ

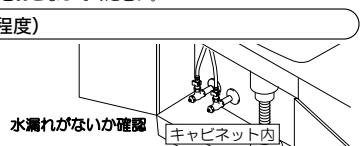
## 定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をおこなってください。

### 配管まわりの水漏れ（1ヶ月に1回程度）

#### 【△ 注意】

配管まわり(キャビネット内)の水漏れがないか確認してください。部品の劣化・磨耗などによって生じる漏水で、家財などを漏らす財産損害発生を未然に防止するために、配管まわりの点検を行ってください。



### 水栓及び分岐水栓のガタツキ（1ヶ月に1回程度）

水栓及び分岐水栓のガタツキがないか確認してください。ガタツキがまともお使いになると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。



### 吐水口の回転（1ヶ月に1回程度）

#### 【△ 注意】

時々吐水口を左右に動かしてください。吐水口を長期間回転せずに使用すると回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなることがあります。また無理に回そうとすると漏水の原因になります。



## 定期的な部品交換（部品は水栓の種類によって異なります）

使用年数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年
お客様による日常のお手入れ・点検											
● 取付日											
● 消耗部品の交換（こまバッキン等）											
● 磨耗劣化部品の交換											

● 部品の交換 部品が磨耗・劣化する・水漏れ等の原因になりますので、交換が必要です。  
・磨耗・劣化部品の例（水栓の種類によって異なります） 開 カートリッジ、シャワーヘッド、シャワーホース、逆止弁等

【△ 注意】 中でもより安全のため、逆止弁は早めの点検・交換をおすすめします。逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流するおそれがあります。（逆止弁の位置は「各部の名称」をご覗ください。逆止弁は仕様により付いていないものがあります）  
部品交換のご依頼は、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご連絡ください。

● 補修用部品の供給期間 この製品の補修用部品（機能維持に不可欠な部品）の供給期間は製造中止後10年です。

修理のご依頼は、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご連絡ください。

● 水栓の品番をご確認ください。  
水栓に貼正在ある品番シールでご確認ください。  
シールの貼付位置は「各部の名称」をご覗ください。

修理料金は技術料+部品代+出張料で構成されています。

● 技術料…診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整費

修理完了時の点検等の作業にかかる費用

● 部品代…修理に使用した部品代

● 出張料…製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用

5ページ

## 分岐金具本体の取りはずし方法

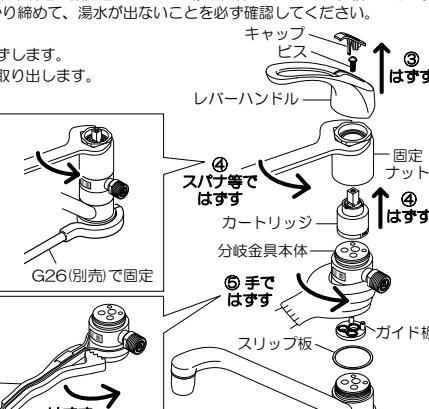
分岐金具本体を取りはずす場合は、以下の手順で行ってください。

【△ 注意】 修理技術者以外の人は水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。水栓本体内部のメンテナンスは、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご依頼ください。

- ① 湯水の止水弁(2ヶ所)又は元栓をしっかりと締めて、湯水が出ないことを必ず確認してください。
- ② レバーハンドルを吐水状態にします。
- ③ キャップ、ビス、レバーハンドルをはずします。
- ④ 固定ナットをはずしてカートリッジを取り出します。
- ⑤ 分岐金具本体を手ではすします。

### 【△ 注意】

本体が外れしないように、固定しながら行ってください。配管接続部が破損し、漏水して家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。専用工具G26(別売)を使用して本体を保持してください。吐水口を持って取りはずしますが、破損するおそれがありますので、これらは持たないでください。



## 故障かなと思ったら…

次のような現象は故障ではありません。修理を依頼される前に下記の表に従ってもう一度お確かめください。

現象	お調べいただくところ	処置	参照ページ及び項目
止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	5ページ	「流量の調節方法」
泡沫器にゴミ等がつまっていますか	泡沫器を清掃する	5ページ	「泡沫器の清掃方法」
ガス給湯機と組合せてご使用の場合、能力切換式のものでは適正能力にセットされていますか	ガス給湯機の能力を適正能力にセットする	—	
泡沫器は凍っていますか	泡沫器にぬるま湯をかける	—	
水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	5ページ	「流量の調節方法」
湯側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	5ページ	「流量の調節方法」
給湯機から十分な湯がきていますか	給湯機の設定温度・作動を確認する	—	
湯側・水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	5ページ	「流量の調節方法」
給湯機から十分な湯がきていますか	給湯機の設定温度・作動を確認する	—	
泡沫器にゴミ等がつまっていますか	泡沫器を清掃する	5ページ	「泡沫器の清掃方法」
吐水が飛び散る	泡沫器にゴミ等がつまっていますか	泡沫器を清掃する	5ページ
給水ホースが緊急止水機能が働いて漏水されないしくみになっています。	給水ホースを再度取り付ける際、接続しにくい場合がありますのでワンタッチノズルの圧述をしてください。	4ページ	「ワンタッチノズルの圧述方法」

8ページ